

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	服部機工株式会社
所在地	東京都江東区大島四丁目 8 番 7 号
業種	サービス業
常用労働者数	5 人
事業内容	ビル総合メンテナンス
ホームページ	http://hattorikiko.com/
1 ニーズ調査	
①実施日	令和 4 年 10 月 3 日
②方法	調査票を全従業員に配布
③回収率	対象者（都内全従業員）5 名のうち回収数 5 名 回収率 100%（回収数／対象者）
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について現時点で介護の経験がないとの回答が 100%となった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 今後 5 年間のうちに介護の可能性について、可能性が少しある 60%となり、従業員自身が主に介護することになる予定である回答だった。介護の可能性について介護することはないとの回答は 40%となった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護保険の被保険者かどうかの問いに、わからない 20%、公的介護保険制度の事についての問いに、知っている制度はない 80%、地域包括センターの名称も利用方法もしらない 60%、自社の介護に関する支援制度があるかどうか知らない 100%となった。介護に直面する前に公的介護保険制度、介護規程の周知が必要と考える。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対しての不安について不安を感じる 33%、少し不安を感じる 67%、不安の要因としては公的介護保険制度の仕組みがわからないことが上げられた。また、介護をしながら仕事を続けられると思う 100%、働き方についても、仕事の仕方を特に変えない 40%、時短勤務等利用しつつ両立をすとの回答が 60%となった。 介護の事について上司や同僚に相談できないと答えた者はいなかった。 会社も従業員が不安なく両立できるように両立支援を検討し、相談体制も構築していく。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護と仕事の両立については、介護をしながら仕事を続けられると思う 100%の回答だったが、介護に対する不安を軽減するため、公的介護保険制度、介護に関する社内制度の研修会を実施する。 介護の相談ができる相談窓口の設置を行い従業員が安心して介護と仕事を両立できる体制を構築する。また、介護従業員には負担軽減を考え、業務体制の見直し、業務効率化、業務処理体制の改善を図っていく。
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	

①設置日	令和4年10月5日			
②メンバー	総計2名（うち都内勤務の従業員2名） （メンバー内訳）代表取締役、従業員			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	10月5日	10:00～11:00	活動内容及びスケジュールの確認	2名
	10月19日	10:00～11:00	調査結果の確認、目標案提示	2名
	10月25日	10:00～11:00	目標確定	2名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年11月～ 介護と仕事に関する研修の実施（年に2回程度）				
令和4年11月～ 従業員の定期的な状況把握と意見交換（年に2回程度）				